

2017年12月4日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（セントクリストファー・ネーヴィス）
ネーヴィス島防災機能・避難所管理改善計画に関する供与式

11月27日、セントクリストファー・ネーヴィスにて、草の根・人間安全保障無償資金協力「ネーヴィス島防災機能・避難所管理改善計画」の供与式が、改修されたアルバータ・ペインコミュニティセンターで行われました。

ネーヴィス島災害管理局は、日本政府の供与額362,155米ドルの無償資金を利用し、ネーヴィス島全域5地区（セント・ポール地区、セント・トマス地区、セント・ジェームズ地区、セント・ジョージ地区、セント・ジョン地区）の避難所計10ヶ所及びストーングローブ地区排水路、フェトンヒル擁壁の整備を行いました。

本式典には、在セントクリストファー・ネーヴィス日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の藤山秀昭二等書記官及びマジョリー・モルトン副知事、ネーヴィス島首相ヴァンス・アーモリー氏、ウォークリー・ダニエル首相府次官、ネーヴィス島災害管理局代表ブライアン・ダイアー氏並びに関係者の出席の下、実施されました。

藤山二等書記官は、スピーチの中で「効率的な事業実施に感謝するとともに、国際社会が連携して気候変動による悪影響に対して取り組むことが重要である」旨を述べました。

また、ネーヴィス島災害管理局代表ブライアン・ダイアー氏は、ネーヴィス島全12か所で実施された本事業に関して、日本政府に感謝の意を表しました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でセントクリストファー・ネーヴィスに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）



改修されたアルバータコミュニティセンター



ネーヴィス島災害管理局代表ブライアン・ダイア一氏による事業概要の説明



藤山二等書記官によるスピーチ



藤山二等書記官によるスピーチ



藤山二等書記官(左)及び
ネーヴィス島首相ヴァンス・アーモリー氏(右)による序幕

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp